

日本学生支援機構
第二種奨学金（海外）申請希望者 各位

令和5年度日本学生支援機構第二種奨学金（海外）予約採用の募集について

日本学生支援機構の奨学金は貸与型であり、卒業後長期に渡って全額を返還しなければなりません。希望者の方は、『[貸与奨学金案内](#)』を熟読し、制度の内容を理解した上で、申請してください。案内の冊子は、学生課窓口でも配布しております。

【日本学生支援機構の案内ページ】

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kaigai_yoyaku/2shu_kaigai/gakko.html

【海外の[大学](#)へ進学：[貸与奨学金案内](#)】

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kaigai_yoyaku/2shu_kaigai/_icsFiles/afieldfile/2022/06/29/r5_2shukaigaiyoyaku_ug_1.pdf

【海外の[大学院](#)へ進学：[貸与奨学金案内](#)】

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kaigai_yoyaku/2shu_kaigai/_icsFiles/afieldfile/2022/06/29/r5_2shukaigaiyoyaku_in_1.pdf

1. 申請資格

- (1) 大学卒業見込及び卒業後3年以内の者で、学位（学士号、修士号または博士号）取得を目的として海外の大学または大学院に進学（編入学含む）を希望する者
- (2) 修士課程修了見込及び修了後3年以内の者で学位（修士号または博士号）取得を目的として海外の大学院に進学を希望する者
- (3) 博士課程修了見込及び修了後3年以内の者で博士号取得を目的として海外の大学院に進学を希望する者

2. 奨学金の種類

第二種奨学金（有利子）

5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

入学時特別増額貸与奨学金（有利子貸与）

10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択

※奨学金初回振込時に1回だけ振込。

貸与を受けるには条件があります。（詳細は[貸与奨学金案内](#) P6 参照）

3. 貸与期間

海外の大学・大学院に進学（入学又は編入学）した月から、在籍する学校の標準修業年限の終期まで

※過去に第二種奨学金の貸与を受けた者が、同一課程での奨学金を申請する場合、貸与期間が短縮されたり、申請できないことがあります（該当者は申し出てください）。

（次ページへつづく）

4. 申請期限

進学時期	申請期限	採用候補者決定時期
令和5年4月～令和6年3月	令和4年10月5日（水）	令和5年1月下旬

5. 申込方法

進学する課程によって、申込書(紙)による方法とインターネット（日本学生支援機構のスカラネット）による方法がありますので、学生課へ確認してください。

※スカラネットから申し込む場合には、専用の ID とパスワードが必要になりますので、「確認書」等、書類提出後にお渡しします。

6. 提出物

※以下は、海外の**大学院**へ進学する内容です。**大学**へ進学する場合は、別途案内冊子も参照のうえ、学生課窓口で確認してください。

※後日、原本が必要となるものはコピーを提出してください。

提出された書類は返却いたしかねます。

No.	提出書類	貸与奨学金 案内 P23～
1	確認書 (第二種奨学金(海外)確認書兼個人情報取扱いに関する同意書) ・両面コピーをとり、本人控えとして保管してください。 ・現住所は作成日時点において住んでいる住所を記入。住民票と一致していなくても構いません。ただし、海外在住の場合は、住民票(または除票)に記載の国内住所を記入。 ・外国籍の方は、住民登録上の氏名をフルネームで署名してください。(通称名は、それが住民票上に表記されたものである場合に限り、署名に用いることができます。) ・国内連絡者は原則として連帯保証人と同一人(父母のいずれか)を選任してください。	P39 (記入例 P25-26)
2	留学計画書 ・入学予定学校、研究科・コースに複数候補がある場合は、第1候補を記入してください。なお、採用候補者に決定後、入学予定学校、研究科・コースを変更した場合は、進学後に提出する「進学届」とともに、「進学先の変更について(届出)」の提出が必要です。	P41 (記入例 P27)
3	学校資料 (入学先学校が作成した公式資料に限る) ※留学予定大学院又は大学の取得可能な学位等が分かる資料及び <u>申込者が作成した日本語訳を2に添付</u> (日本語訳は①学校名、②研究科・コース名、③取得学位の3点)	P28

4	収入計算書 <ul style="list-style-type: none"> ・収入金額は1万円未満を切り捨てて記入してください。 ・収入金額を推算する必要がある場合（または日本円に換算する必要がある場合）は、「収入計算書」裏面に計算式を記入してください。 ・生活費や授業料等の支出金額に対し、収入金額が合理的な金額であること。 ・前年収入金額<本年支出見込額の場合、収入差をどのように補填する計画があるかを【事由】欄に記入してください。 ・支出金額に関する証明書類の提出は不要です。 	P29-34
5	収入に関する証明書類 <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーの記載がないものを提出してください。 ・基本的に前年の収入金額で審査します。本年見込みの収入金額が全年収入金額に対して変動する場合に限り、前年の収入に加えて、本年見込みの収入金額も申告してください。 ・配偶者がいる場合は、本人および配偶者の証明書類が必要です。ただし、配偶者については、定職収入がある場合のみ証拠書類を提出してください。 	P29-34
6	「スカラネット下書き用紙」のコピー ※記入済みのものを提出してください。	注意点 P35-38 用紙は冊子中央に添付
7	成績証明書	
8	成績計算表 兼 留学情報申告書	
9	在留資格・在留期間に関する証明書類 【該当者のみ】	P24

7. 申込書類提出先・提出方法

<学生課窓口へ提出する場合>

本部管理棟1階 学生課（窓口受付時間 9:00~12:40、13:40-16:30）

<学生課へ郵送で提出する場合>

日本郵便（株）のレターパック（ライト）または**特定記録郵便**など、ご自身が配達状況を確認できる方法にて、学生課 奨学厚生係宛に送付してください。

【本件担当】

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1
 東京外国語大学 学生課 奨学厚生係
 E-mail : gakusei-kakari@tufs.ac.jp
 Tel : 042-330-5173・5175

学籍番号： _____

氏名 _____

成績計算表

学部 1 年生 . . . 高校の成績表等を開封し、評定平均値を確認してください
記載がない場合は、平均値を自分で算出してください
(各学年各評定を足し算し全部個数で割り算して平均値を出す)
高校の評定平均値【 _____ 】(0~5.0の範囲で記入)

学部 2~4 年生 . . . 自分の成績表から以下のとおり算出してください

大学院生 ※GPAとは異なります(教職科目は除く)

修得した科目数(単位数ではありません)

S・A・B	① 個	修得率	$① \div ③ \times 100$
C	② 個		
合計(①+②)	③ 個		
※F・Wは個数に含みません			

※地域言語AIなど、複数の科目に成績がついている場合は、単位数が表示されている横の成績のみを評価としてください。

※編入学者は、他大学の成績を上記に換算し算出してください(不明な場合は学生課まで)

留学情報

該当するものを選択し、をつけてください。

1. 海外の入学(予定)先を選択してください。

大学院

大学(学士取得)

短期大学(準学士取得)

2. 留学予定先の国名を記入してください。(_____)

3. 留学予定先の学校名を記入してください。

(日本語表記: _____)

(英語表記: _____)